

柳原 絵夢
YANAGIHARA emu (彫刻科修士課程)

「untitled」

ステンレス



ふとした時に
日溜まりができる。
ハイウェイ、旅先の情景
ベットルームや浴室
そして、OA機器の並ぶ
オフィスにも日溜まりが
できる。

「あたたかくウエストを
締め続けるコルセットに
包まれたようだ。」

田畠 祭
TABATA matsuri (工芸科鍛金研究室修士課程)

「Caracol」

ステンレス

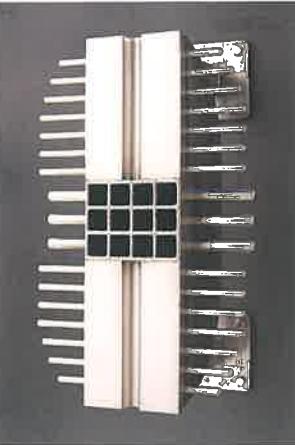


ぬるっとしていてやわらかく
どこまでもゆるい、
そのからだ。
そのからだを包み込む、
かたい、存在を示す殻。
彼らの時間は、私とは違う
流れ方をしているのだろうか。

管 懐賓
GUAN huabin (油画科博士課程)

「陸地」

ステンレス



陸地は超時間・空間的な概念
である。
旅の出発点と帰着点である。
陸地は精神的彼方の一つの
休息の空間である。
ここでの「陸地」は一つには
背景であり、一つには着陸地
もある。
私は陸地を借りてこの制作を
成立させた。

木下 哲人
KINOSHITA tetsuhito (工芸科鍛金研究室博士課程)

「花束 for 取手」

ステンレス



芸大生やアートに街を開放し
てくださる取手市、それを認
め鑑賞してくださる取手市民
の皆様に、感謝の念を込め、
ささやかですが、僕からの花
束贈呈です。

今井 由佳
IMAI yuka (工芸科鍛金研究室修士課程)

「流」

ステンレス



君はどこに行きたいの？
時の流れ。
社会の流れ。
感情の流れ。
自然の流れ。
大丈夫、
そんなに必死に
逆流しなくとも
海へはたどりつくんだよ。

浜田 周
HAMADA shu (彫刻科非常勤助手)

「STAR CAPSULE」

ステンレス



星型カプセル。
カプセルの中にはさまざまな
自分が見える。
時には光り、時にはくもる
大切なカプセル。
ホシガタカプセル。

森田 太初
MORITA taishyo (彫刻科修士課程)

「足枷」

ステンレス



しかし、景色には同一のもの
はなく、人間はさまざまな思
いに振り回されている。

「あるがまま」に生きるには、
私はまだ若すぎる。
最終出口はまだ遠すぎる。

小林 龍太
KOBAYASHI ryuta (工芸科鍛金研究室修士課程)

「太古からの道しるべ」

ステンレス



地層は、土砂、岩石、が層状に
なり、一つの地層には特有の化
石が含まれる。
太古の環境や生物の情報を様々
な地殻変動により形を変化し、
道しるべとして現代に送る。